

2 生活環境

災害等対策事業、防災訓練事業

予算額 5,412万円

R6繰越予算額 4億432万円



津波避難施設(高台)の整備イメージ

舍利浜地区における、津波から逃げ遅れてしまう可能性のある避難困難者の解消を図るため、津波避難施設(高台)を整備します。

また、住民参加型の避難訓練を年2回実施し、避難先や避難経路の確認をおこなうとともに、体験型の総合防災訓練により、さらなる防災意識の高揚を図ります。

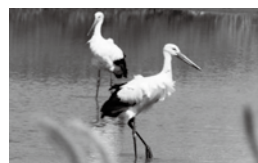
- 津波避難施設(高台)の整備工事
- 食糧・資機材などの購入
- 防災訓練の実施

動物愛護及び適正飼育促進事業

予算額 1,861万円

市民の安全な生活環境の維持と、これ以上の不幸な命をつくらないため、多様化する動物行政において、愛玩動物だけでなくコウノトリなどの野生動物を含めた、動物愛護の普及および適正飼育の促進を図ります。

- コウノトリのヒナに足環装着作業を実施
- 狂犬病予防注射接種の促進
- 多様化する動物行政の集約を担う拠点施設の整備検討
- 犬および猫の不妊・去勢手術補助金交付
- 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金交付



餌を探すコウノトリ

廃棄物減量処理対策事業

予算額 11億7,570万円

環境負荷軽減のため、分別指導・情報提供などの啓発活動をおこなうとともに、市民がおこなう資源物回収などを支援し、より一層のごみの減量化・再資源化を推進します。

また、波崎可燃ごみ中継施設の整備のほか災害廃棄物処理を迅速におこなうため、災害廃棄物仮置場候補地として、鹿島共同再資源化センター(株)用地を購入します。

3 産業

農業振興事業

予算額 5,860万円

農業従事者が減少する中、持続可能な力強い農業を実現していくため、ピーマンをはじめとした神栖市農産物のブランド強化・PRなどをおこない、農業を通じた地域の活性化を図ります。

- 新** 遊休農地解消支援事業費補助金
- 新規就農者等支援事業費補助金
- 新規就農者育成総合対策事業費補助金
- 魅力ある産地づくり支援事業費補助金

水産業振興事業

予算額 2,882万円

意欲ある漁業者や水産加工業者などの新たな商品開発や販路開拓などの多様な取り組みを支援するとともに、水産物の消費拡大を図るための水産製品品評会への出展や地元水産物のPR活動などを支援することで魚食普及を促進し、市の重要基幹産業である水産業の維持安定に努め、漁業・水産加工業の振興を図ります。

スポーツツーリズム推進事業

予算額 1,316万円

交流人口の増加、地域経済の活性化を図るため、各種スポーツ大会や合宿の開催支援、誘致活動などをおこない、スポーツツーリズム推進協議会と連携しながらスポーツツーリズムを推進します。

- スポーツイベントなどの開催
- スポーツツーリズム推進等助成金
- インバウンド誘客
- 国際大会の開催



9月開催予定のアルティメット アジア・オセアニア大会

2025年度当初予算 主な事業と予算

詳しくは市ホームページをご覧ください



1 医療・健康福祉

医療特別対策事業

予算額 5億4,247万円

市民と企業に寄り添う医療体制の確立を目指し、市内外の研修関係機関と協力しながら、若手医師などの教育研修環境整備に取り組むとともに、当市の特色を活かした取り組みによる医師確保を推進します。また、地域医療シンポジウムにおける市民や医学生、医療従事者の意見を念頭に、若手医師さらっせプロジェクトを推進するとともに、白十字看護専門学校に地域特色のある講座を設置して看護学校の魅力発信を強化するなど、看護職の育成・確保を図ります。



子育て支援の推進

予算額 5,395万円

子育てしやすい環境を整えるため、子育て世代への経済的な支援をおこないます。また、結婚を望む独身者のため出会いの場を提供するほか、出会いの場を創出する団体へ補助をおこない、地域全体の結婚に対する機運醸成に取り組めます。

- 子育て応援ギフトカタログ(1万5千円相当)の支給(妊娠32週以降または出生届の提出時)
- 子育て応援券(3万円相当)の支給(小学校入学前)
- 婚活イベントの開催

母子保健事業

予算額 1億980万円

妊娠期から乳児期にかかる費用の助成や一般不妊・不育症治療費の一部助成をおこない、母子の健康の保持増進および経済的負担の軽減を図ります。

- 妊産婦健康診査(妊娠期14回、出産後2回)
- 新生児聴覚検査、1カ月児一般健康診査
- 乳児健康診査(4～7カ月児・9～11カ月児の2回)
- 未熟児に該当する場合の養育医療費の給付
- 産後ケア事業 など
- 多胎の妊婦に対して、妊婦健康診査にかかる費用を最大5回まで追加で助成
- 保険適用外の不妊検査および一般不妊治療(人工授精など)費の一部助成(上限5万円)
- 〔拡〕**初回不妊検査日における女性の年齢制限を撤廃・不育症治療費助成

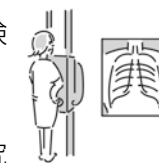


健康増進事業

予算額 1億2,861万円

各種がん検診や住民健診などの受診を促進し、生活習慣病などの早期発見を図るとともに、健康教育などにより市民の意識の向上や行動変容を促し、健康の保持・増進を図ります。

- 自己負担金が無料：がん検診(肺・胃・大腸・乳・子宮・前立腺)、肝炎ウイルス検査、胃がんリスク検査(ピロリ菌)、生活習慣病予防健診(16～39歳)の基本項目分
- かみす健康マイレージ(健康目標を達成した市民へ抽選により景品を進呈)
- 地域食育サポーターによる減塩・適塩の健康指導、生活習慣病予防対策の疫学研究



保健予防事業

予算額 3億6,278万円

伝染の恐れがある疾病の発生およびまん延を予防するために予防接種をおこない、公衆衛生の向上および増進に努めるとともに、予防接種法に基づき実施する定期的予防接種について、対象疾病の類型に基づき、接種費用の全額または一部を公費助成します。

- A類疾病：B型肝炎、小児肺炎球菌、BCG、MR(麻しん風しん)混合、水痘、子宮頸がん(HPV) など
- B類疾病：**新** 帯状疱疹、肺炎球菌、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症

